



日本福祉大学

チーム学校を
進めるための仲間づくり

オンデマンド配信

学校福祉2023

教育、福祉、心理の視点から子どもと学校が抱える福祉的課題に総合的にアプローチできる専門性を養います

こんな方に

- 学校の教員（養護教諭、指導主事、学級担任など）
- 教職経験者
- スクールソーシャルワーカー
- 社会福祉協議会
- 行政などの職員の方 など
- 学校支援関係者
- スクールカウンセラー
- 地域包括支援センター

本プログラムに興味があるすべての方



貧困・虐待・不登校・いじめ・暴力・発達障害をはじめとするさまざまな生きづらさを抱えた子どもたちを支援するために、スクールソーシャルワーカーやスクールカウンセラーの養成と学校への配置、教師を含めた多職種連携（チーム学校）が進められてきました。

とはいえ、子どもたちを支援する専門職者はまだ十分ではありません。

そこで日本福祉大学では、子ども支援関係の仕事に従事していたり、その意志のある人たちを対象として、教育・福祉・心理にかかわる基礎的かつ実践的な知見やスキルを身につけてもらうため「学校福祉2023」を開講します。

申込期間

2023年4月7日(金)～6月30日(金)

受講料

2,000円(税込) / 1コンテンツ

※全20コンテンツのうち、好きなものをお選びいただけます

受講時間

80分～120分(1コンテンツあたり)

視聴期間

入金後から30日間

※全20コンテンツ購入の場合は、60日間になります

詳細はこちらのHPにある
講座ページを
ご確認ください



問い合わせ連絡先

日本福祉大学 社会福祉総合研修センター

〒460-0012 名古屋市中区千代田5-22-35

TEL 052-242-3069 FAX 052-242-3020

(受付時間：平日10時～17時)

E-mail recurrent@ml.n-fukushi.ac.jp



	タイトル	学習内容	担当
1	【特別対談】 権利主体としての子どもをどう育てるか	教育福祉論の水脈をたどる	高橋正教／鈴木庸裕 ／山本敏郎
2	いまなぜ学校福祉なのか	学校の持つ福祉的機能の内発的発展	鈴木庸裕
3	教育と福祉をつなぐ(1)	福祉に内在する教育的機能	高橋正教
4	教育と福祉をつなぐ(2)	社会的養育の今日的課題	遠藤由美
5	生きづらさの窓を開く(1)	"学校から排除された子どもたち－教育職から見た子どもの苦悩－"	丹下加代子
6	21世紀教育改革の諸相と真相	ゼロトレ、PDCA、学校スタンダードを問う	藤井啓之
7	教育観・子ども観の転換と学校制度	生活主体としての子ども、学校改革の新しい動向	山本敏郎
8	子どもの声を聴くということ	子どもの声が聞こえてくるように聴く	鎌倉博
9	生きづらさの窓を開く(2)	非行をする少年の現状、子どもの人権擁護	湯原悦子／渋谷幸靖
10	非行・問題行動の克服支援	"貧困・虐待－家庭から排除された子どもたち－"	木村隆夫
11	子どもと地域福祉	福祉教育が支える主体形成	小林洋司
12	生きづらさの窓を開く(3)	発達障害を抱えた子どもをもつ親として	NPO法人 アスペ・エルデの会
13	医療から見える学校と子ども	発達障害を抱えた子どもにとっての発達環境	牧真吉
14	相談室から見える学校と子ども	発達障害を抱えた子どもと学校適応	堀美和子
15	"子どもとともに生きる－保育専門職"	他職種との連携を活かして	平松知子
16	"子どもとともに生きる－小学校教諭"	他職種との連携を活かして	板垣賢二
17	"子どもとともに生きる－特別支援学校教諭"	他職種との連携を活かして	大宮とも子
18	子ども・家族支援と多職種連携	心理職固有のアセスメント	瀬地山葉矢
19	個別支援と多職種連携	福祉職固有のアセスメント	杉原里子
20	多職種連携の現状と課題	チーム医療からの提案	藤井博之
21	全 20 コンテンツ		

※学習内容、担当講師等はやむを得ない事情により変更する場合がございます

全 20 コンテンツ 受講特典



通常（全 20 コンテンツ）40,000 円（税込）が受講料特別割引で **30,000 円**（税込）



視聴期間をたっぷり **60 日間** に延長！



翌年度、同講座の履修証明プログラムをお申し込みいただいた場合、
講義部分（オンデマンド配信）の受講が免除（※） されます！

※全 20 コンテンツを受講された方には、一部履修証明を発行することが可能です。こちらの証明書をご提出いただくことが翌年度の講義 受講免除の条件となります

※一部履修証明書の発行のためには全 20 コンテンツの受講のほかに、課題レポートの提出が必要です。ご希望の方は視聴期間終了までに「一部履修証明書発行を希望」の旨、申請ください

※一部履修証明書の有効期限はお申し込みの翌年度までとなっております。翌々年度以降、証明書は無効となりますのでご注意ください